



2面 いちごの生産量52年連続全国1位
目次 3面 県からのお知らせ ほか
4面 感染拡大防止対策の徹底を! ほか
編集・発行 栃木県広報課 令和2(2020)年12月6日発行
〒320-8501 宇都宮市鳩田1-1-20
☎028-623-2192 FAX 028-623-2160
校了日以降の補正等は、県ホームページに掲載します
毎月第1日曜発行(次回は1/3発行)



とちぎの美味いを世界へ

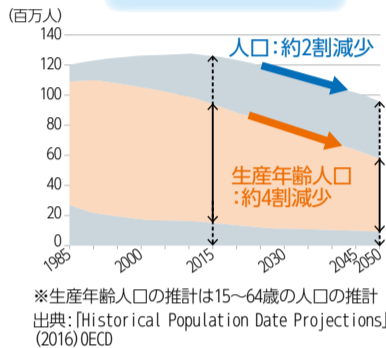
とちぎブランド 自慢の農産物の輸出

県内では、その豊かな環境と生産者の優れた技術によって、全国に誇れる多彩な農産物が生産されています。その評価は国内にとどまらず、海外からも求められるほど。今回は、輸出を促進するための県の取組と海外で食されている県産農産物をご紹介します。

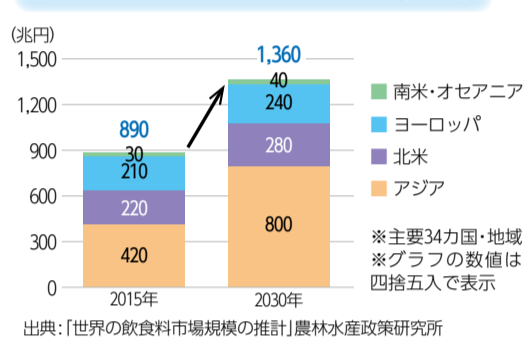
国内外の食料市場の変化

日本では今後も人口減少が進行すると見込まれており、それに伴い農産物全体の国内需要は減少すると考えられています。中でも米は、共働き世帯の増加による食の簡便化志向や、糖質制限等の健康志向など、ライフスタイルの変化による需要減少も予測されています。
一方海外では、アジアを中心に人口の増加が見込まれており、世界の食料需要は増えていくことが予想されます。
日本の農業が今後も継続的に発展していくためには、国内需要だけでなく、海外需要も取り込んでいくことが必要です。

日本の人口推移予測



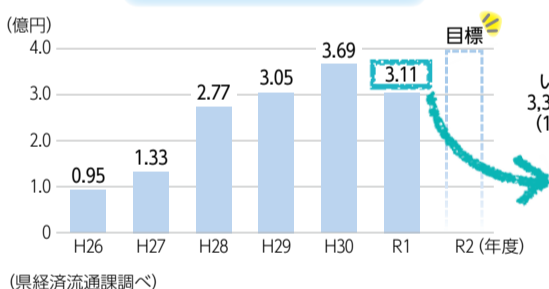
世界の飲食料市場規模の将来見通し(地域別)



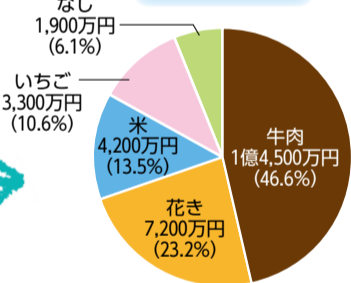
県産農産物を海外へ

県では、県産農産物の海外への販路を拡大するため、官民が一体となって戦略的かつ継続的に輸出を促進する観点から平成28年2月に「とちぎ農産物輸出戦略」を策定し、海外に対する農産物のPRや国内生産者の支援等に取り組んでいます。この戦略では、平成26年度に0.95億円であった農産物輸出額を今年度に4億円とする目標を掲げています。

県産農産物輸出額の推移



品目別輸出額



このような農産物が海外に輸出されています



- 01-02 とちぎ和牛 キメが細かくシマリの良い肉質。とろけるようなうま味
- 03-04 とちぎの星 粒が大きい。豊かな甘みがあり、冷めてもおいしい
- 05 スカイベリー 極めて大粒。甘さが際立ち、ジューシーで上品な味わい
- 06 にっこり 果実が約1キロと大きい。柔らかく、甘くてジューシー

取組1 海外にアピール—プロモーション

県産農産物を知ってもらうため、海外消費者やバイヤー向けに宣伝をしています。



スカイベリー 試食販売 inマレーシア

- 東南アジアやアメリカなどの現地で試食販売
- コロナ禍で国外との往来が困難な中でも県産農産物の認知度を上げるため、PR動画やレシピ動画を作成し、YouTubeなどで配信予定
- ラッピングや現地の輸送トラックでPR

なしの包装袋で「とちぎ」をPRまる!

「スカイベリー PRトラック」inマレーシア



インドネシア・消費者>> インドネシアの食事は油分が多いので、水分豊富ななしは好まれる。シャリッとした食感も良い!

アメリカ・消費者>> お米が柔らかくておいしい!



取組2 生産現場視察でさらにアピール

—海外バイヤーの招へい

海外のバイヤーを栃木県に招き、実際の生産現場等を案内。県産農産物の品質の高さや安全性をアピールしています。

シンガポール・牛肉バイヤー>> 想像していた牛舎とは違い清潔に管理され、臭いもなく、ストレスフリーの環境で飼育される牛を見て、とちぎ和牛への見方が変わった



とちぎ和牛 生産現場案内

海外でも評価される品質の高い県産農産物。皆さんも本県自慢の味を楽しんでください

取組3 国内の生産・輸出力を強化—生産者支援

生産者の輸出の取組を支援しています。

- 知識習得のための研修会や商談会を開催
- 輸出に関する相談を受ける輸出促進員を設置
- コロナ禍でネットショップによる購入機会が増えているため、海外宅配サイトでの販売に取り組む生産者向けにアドバイザーを派遣
- 食肉流通の拠点となるとちぎ食肉センターを整備

今年8月、とちぎ食肉センターからとちぎ和牛をシンガポール向けに初出荷



生産者の方へ

輸出は国内出荷と異なり、検疫や通関などの手続きがあり、手間と費用が掛かります。

しかし、中長期的にみれば、販路拡大や国内ブランド力の向上、農業の継続発展につながると考えられます。

県では、このほかにもさまざまな支援をご用意しています。輸出を検討する際は、県経済流通課にご相談ください。

